

校長挨拶

足立区立第十二中学校長 千葉 千登勢



令和7年度引き続き第十二中学校長に着任しました、千葉 千登勢と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。
十二中学校の教育目標の下、令和7年度の重点事項を以下のように設定しました。

本校の教育目標 ○自ら学ぶ ○思いやる ○鍛える

本校の重点事項 スローガン「みんなで学び合い、高め合っていく十二中生！」
～ 対話や協働を通じて、ポジティブな行動を目指そう～

今年度は GIGA スクール推進研究校として、教員も主体的に学んで授業改善を目指していききたいと思います。具体的には ICT を効果的に活用しながら教員が一方的に教え込むのではなく、生徒が「主体的に考え、学び合い、教え合い、発表する」という授業スタイルをつくっていきます。本校では昨年度より足立区がモデルとしている秋田県大仙市へ派遣教員として研修した教員を中心に研究授業を行ってきました。本年度は全教員が自分のスキルに合わせて ICT を活用し、個別最適な学び、協働的な学びを目指して自身もスキルアップしていきます。
また、近隣小学校3校とも9年間の学びの継続を重視し、「足立スタンダード虎の巻」を活用しながら連携を図っていきます。

一方で高校入試があり、基礎学力の定着は必須です。区学力調査を基本に区の基準に達していないお子さんに対しては補充教室（ジャンプアップタイム）やサマースクールで補充をしていきます。長期休業中は AI ドリル等も有効活用していきます。今年度は1時間目の授業前の朝の10分間を朝学習として5教科を2週間ローテーションで行い、最終日に確認テストを実施しています。確認テストも基準に達していない生徒については JUT で補充を行います。また、本校の特徴として開かれた学校づくり協議会主催のサタデースクールがあります。これは生徒が自主的に図書館で勉強するもので、大学生ボランティアの協力の下、昨年度は35名の生徒が参加しました。今年度も年間30回以上開催します。

もう一つの目標は「社会人として自立していく力の育成」です。本校では特に下記の4つを重視してキャリア教育を推進しており、昨年度は文部科学大臣賞を受賞しました。学級内ではトラブルも発生しますが、相手の存在を認められるような「自他を尊重する学校」「安心、安全な学校」を教員・生徒と一緒に作っています。また、生徒会や委員会・係活動、部活動の中で主体的に行動する力を培っていけるよう指導しながら、自己肯定感を高め社会に参画する力を育成して参ります。

ア、相手の話を聞き、理解する力	イ、お互いを認め合える力
ウ、自らの気持ちを素直に言葉にできる力	エ、物事の課題を発見し、協力して解決しようとする力

さらに、学期始めや学校行事、定期考査の前後など夢デザインシートを活用しながら自分の目標や役割について、振り返りながら自分らしい生き方を身につけていきます。

さて、今年度は男子テニス部と体力づくり部（ダンス、球技、陸上）を新設しました。また、SSR(スクール・サポート・ルーム)を5月連休明けから開設しています。教育課題を見据えながら、常にアップデートしていく十二中でありたいと考えます。また十二中の自慢は、きめ細かく丁寧先生達が生徒と接していること、保護者や地域の皆様に温かく応援していただいていることです。今年度も保護者や地域の方と協力しながら地域に根差した学校として、精進して参りたいと思います。学校の様子などは学校だより、学年だより、H&S等で配信していきます。土曜授業や学校公開日、学校行事など多くの参観もお願いします。